

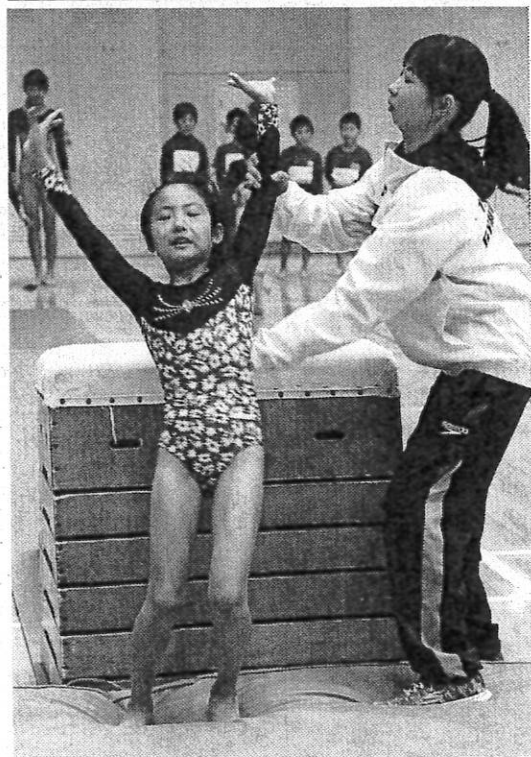
昭和21年7月10日第3種郵便物認可

交流会で演技披露

田辺ジュニア体操クラブ

200人がマットや跳び箱

田辺ジュニア体操クラブは18日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパークで演技交流会を開いた。同クラブや田辺体操教室の子ども、体操部の中高中生ら約200人が、マットや跳び箱などの演技を披



露した。

田辺体操教室、明洋中学校体操部、田辺工業高校体操部が協力した。幼児と小学生は練習の成果を発揮し、マットで「開脚前転」、跳び箱で「転回跳び」などの技を披露。保護者ら約400人が観覧に

訪れ、一生懸命に演技をする様子に拍手を送った。

体操教室生の上富田町岡小学校1年、土屋樹理さん(7)は「緊張したけど、上手にできてよかった」、田辺市中芳養小学校5年の谷本伊緒里さん(11)は「たくさん練習し

たので、今日はその成果が発揮できた」と喜んだ。

模範演技では、全国大会や国体に出場した中高中生、昨秋の全日本マスターズで団体優勝した社会人の選手らが演技を披露し、会場を沸かせた。田辺ジュニア体操クラブの指導者で、田辺工業高教諭の柴田達也さん(52)は「演技交流会を通し、これからも体操の素晴らしさや必要性をこの地方に広げていきたい」と話した。

跳び箱で演技を披露する子ども(18日、田辺市上の山1丁目)